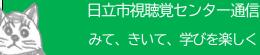
No. 13

9月号

令和5年 2023 • 8 • 20



みきまた

編集・発行 日立市視聴覚センター

〒317-0073 日立市幸町 1-21-1

電話:0294-24-5055 FAX: 0294 - 24 - 5066

参考資料:「ひたち物語―ひたちらしさの数々―」2021 日立市市長公室 「新郷土日立 歴史」2007 日立市教育委員会

七夕磯伝説

夏の夜空を見上げると「夏の **大三角**」を見ることができます。

その内の2つが、こと座のベガ (織姫皇) とわし座のアルタイ ル (彦星) で、天の川をはさんで 1年に一度の逢瀬の「七夕物語」 が知られています。実際には2 つの星の距離は約16光年も離れ ていますので、会うだけでも命 がけです。

会瀬漁港の堤防先に引き潮の 時にだけ現れる岩礁・美婦岩は 「七夕磯」と呼ばれ、年に一度の七 夕にまつわるロマンチックな伝説 が残っています。

昔々、7月のある夜、会瀬の浜が 昼間のように明るくなり、若い男 女が七色の雲に乗って、沖合の2 つの岩に舞い降りました。すると、 それまで静かだった波が、この岩を 中心にぶつかり合って飛び散り、そ れが白い雲となって美しく輝きまし た。やがて、その雲を透かして、岩の 上で仲睦まじくしている男女の姿が 見えてきたのです。その不思議な出来 事に村人は驚き、「今夜は七夕なので 彦星と織姫星が舞い降りて、逢瀬を楽 しんだのであろう」と語りあったと伝 えられています。

今の「会瀬」は、江戸元禄期、水 戸光圀が「相賀」を改称した地名です。

特集

摩訶不思議 ロマンチックな 資瀬





『常陸国風土記』の助川の駅家の

記事に「昔この地は遇賀と名 付けられ、それは、後、武学皇 が皇后とお会いになった場所 に由来する」と言われていま す。このように「出会い」にま つわる言い伝えがあることか ら、会瀬町には、「七夕磯」伝 説が生まれたものと考えられ ます。

当センターには、「七夕磯伝 説」を知るためのオススメの作 品『会瀬いまむかし』(21分・2008 年) があります。また、会瀬地区 の中世の城跡「相賀の館」を紹介 した関連作品『日立のまち案内 **人が行く』part 3** (5分・2012年) があります。

寄せては返す波音を聞きなが ら夕べの浜を散策されてはいか がでしょうか。





ひたちの民話紙芝居『七夕磯の不思議』 2019年 福田 暎 制作

オススメ

六串

くうとしの

~あなたがそばにいるだけで~

公開: 1940年

時間:12分 貸出番号:1201284

原作:晴 脚本:照沼まりえ 音楽:蜂須みゆ アニメーション制作:株式会社トマソン

認知症の犬(しの)と、介護猫(くう)の、感動の 実話をもとにした道徳・人権教育アニメーション作品。 しのに認知症の兆候が現れ始め、しのちゃんのことが大好 きなくうの 24 時間体制のつきっきりのお世話が始まり ます。その様子に、ただただ・・・感心・感動です。

